

三陸の暮らしと震災復興

—宮城県南三陸町における東日本大震災—

日時 2023年2月17日(金) 14:30~17:00

場所 環境総合館 レクチャーホール

定員 50名 (事前申込制・先着順)

地震や津波は自律的な地球の運動であり、それ自体は災害でも何でもありません。しかし時としてそうした自然現象が人や社会に対する外力としてはたらき、災害が発生します。その一方で、われわれの生活は自然がもたらす様々な恩恵のもとに成り立っています。

三陸地方は自然が社会に対してもつそのような両義性を考えるうえで魅力的な場所です。本フォーラムでは、宮城県南三陸町の復興まちづくりに尽力された小野寺寛さんをお迎えし震災後の復興過程や生活の変化についてお話を伺います。それを踏まえて、ハザードへの対応や社会と自然の共生のあり方について理解を深めることを目的としています。

プログラム

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| ① 地震・津波のハザード予測 | 田所 敬一 (地球環境科学専攻) |
| ② 南三陸町の震災復興政策 | 室井 研二 (社会環境学専攻) |
| ③ 津波常襲地帯、三陸の地で支え合って暮す人々 | 小野寺 寛 (歌津地区復興支援の会一燈代表) |
| ④ フロアとの質疑 | コーディネーター：森 保宏 (都市環境学専攻) |

申込方法 申込フォーム (<https://forms.office.com/r/vjCtHzfD6g>) に必要事項をご記入下さい。
申込フォームには右のQRコードからもアクセスできます。

申込締切 2023年2月10日 (金)

主催 名古屋大学大学院環境学研究科

